



| | | | |
|----------------------------|--|---|-----------|
| 品名 | 製氷機 | | |
| 機種名 | FIC-A240KRS2ST | | |
| 寸法 (幅×奥行×高さ) | 700×800×1950 | | |
| 製品質量 (kg) | 140 | | |
| 材 | 外装 | 正面 ステンレス鋼板 クリアコーティング 天板 側面 ステンレス鋼板 背面 底面 亜鉛鉄板 | |
| | 内装 | ステンレス鋼板 クリアコーティング | |
| 質 | 扉 | 外面 ステンレス鋼板 クリアコーティング 裏面 樹脂成形品 | |
| | 断熱材 | 硬質発泡ポリウレタン | |
| 冷 却 装 置 | 圧縮機公称出力 | 900W | |
| | 冷媒制御方法 | 膨張弁 | |
| | 凝縮器 | フィンチューブ強制空冷式 | |
| | 冷却器 | アルミブレーシング | |
| | 冷媒 | R-404A | |
| 電 源 | 製氷制御 | マイコン制御 | |
| | 離氷方式 | ホットガス方式 | |
| | 適用ブレーカー容量 | 三相200V 15A 50/60Hz | |
| 電 気 特 性 | 適用コンセント形式 | 接地形 3極 20A 250V | |
| | 許容電圧範囲 (V) | 180~220 | |
| 電気回路保護 | 運転電流 (A) | 3.8/4.1 | |
| 冷 媒 回 路 保 護 | 冷却時 (50/60Hz) | 始動電流 (A) | 21.2/18.5 |
| | | 消費電力 (W) | 1065/1255 |
| | | 力率 (%) | 80.9/88.4 |
| | | 漏電遮断器 | |
| 冷媒回路保護 | モータープロテクタによる圧縮機停止 (自動復帰式) 圧カスイッチ (自動復帰式) | | |
| 製氷能力 (50/60Hz) | 約230/245kg/日 (室温20℃ 水温15℃) 約205/220kg/日 (室温30℃ 水温25℃) | | |
| 水の形状 | キューブアイス 約28×28×32 (mm) | | |
| 1回の製水量 | 約3.5kg/140個 | | |
| 貯水量 | 約150kg (自然落下時 約135kg) | | |
| 消費水量 (50/60Hz) | 約0.38/0.39m ³ /日 (室温20℃ 水温15℃) 約0.33/0.34m ³ /日 (室温30℃ 水温25℃) | | |
| 製氷方式 | セル方式 ジェットスプレー式 | | |
| 給水方式 | 水道直結方式 G1/2 | | |
| 排水方式 | 毎回希釈廃棄 OD24 | | |
| 使用条件 | 周囲温度5~35℃ 水温5~30℃ 給水圧0.05~0.78MPa | | |
| 放熱量 (50/60Hz) | 2240/2460W (リモートコンデンサ) | | |
| 付属品 | スコップ、排水トラップ、排水ホース (φ25) | | |
| オプション | ストレーナー、転倒防止金具 | | |
| 日水協認証登録番号 | - | | |

＜設置・使用上のご注意とお願い＞

1. 製氷機は、給排水工事が必要です。(配管工事は、その地区の指定水道工事に依頼してください。)
2. 必ず水道水を使用してください。
3. 電源は、正しく配線された専用のコンセントをお使いください。
4. 必ずアースを取ってください。アースは法令により、電気工事によるD種接地工事が必要ですので、電気工事に依頼してください。
5. 日常のお手入れとして、凝縮器フィルターの清掃を1カ月に2回ぐらい行う必要があります。(水冷式凝縮器・リモートコンデンサは除く)
6. 必ずストレーナーを取り付けてください。

●仕様・外観につきましては改良の為予告なく変更することがあります。

- 設置条件について
場所、給排水、電源等は取扱説明書・据付工事説明書等に従って正しく行ってください。
- 製氷能力は室温、水温によって変わりますので、取扱説明書を参照してください。
- 背面は10cm以上あけて据え付けてください。
- 製氷機本体から凝縮器ユニット(リモートコンデンサ)までの冷媒配管の長さを各10m以内に、冷媒配管の高低差を±5m以内にして下さい。

この図面は印刷の都合上、尺度が正しく再現されない場合があります。

空冷仕様リモートコンデンサ式

| | | |
|---------------|------|-------|
| 日付 2020.02.18 | 1/20 | 整理No. |
| | | 図面番号 |